

郡山市

革新懇 ニュース

245

発行：郡山市革新懇事務局 Mail: ugp25200@nifty.com TEL/FAX 024-941-3220 (遠藤)

大軍拡・大増税に反対！

こおりやま共同センターの街宣で訴える(上)

この異常な物価高で私達の生活は大変な状況にあります。大企業は軒並みと云っているけど今だといわんばかりに容赦なく値上げ攻勢をかけています。価格転嫁が容易な大企業はいいですが、中小の小売店などは価格転嫁できず経営が圧迫されています。私達の生活も打撃を受けています。ヨーロッパをはじめ先進国の殆ど世界50カ国以上で消費税と同種の付加価値税などを大幅に一時的に減税しています。ではなぜ日本は同様な措置を取れないのでしょうか。自民党は今消費税を下げるどころか、いつから上げるかの真逆の話さえはじめています。国民がコロナや戦争の影響で疲弊している時こそ好き勝手な政策を数々の力で強引に押し通してしまおう。これは安倍元総理の政治手法を岸田政権はそのまま受け継いでいます。選挙で負けないためにはどうするか。一点にばかりで政治的な理念など微塵も見られない政治が続いています。今年行われる統一地方選挙で言葉巧みに勝ちぬければ、その後は大増税の雨嵐がやって来ることは間違いありません。私達は、消費税は一時的にせよ今すぐ10%から5%へ減税することを主張しています。国は消費税は社会福祉目的税だから安定的財源である必要性から税率を下げる考えは全く無いとしています。そのため、マスコミ上げて消費税減税は誤りだとのプロパガンダに躍起になっています。この話法で逃げ切りを図るのが自民党の選挙を前にしての常套手段です。

今の社会保障の最低ラインを決めるのに重要な指針となっている生活保護者に対する

生活保護費について2012年当時の野田民主党政権と争った安倍自民党は生活保護費の一律10%削減を実行できるのは自民党だ。生活保護受給者には我慢してもらえないとの連日のマスコミ操作で国民を分断しながら選挙を勝ち抜け、12年余りに及ぶ悪政の数々を実行してきました。その中で今注目されている裁判があります。いのちのとりで裁判といわれています。内容は2013年当時の10%生活保護費をカットしたことは違法だとして全国で提訴した裁判です。次々に国側は敗訴しています。すなわちでたらめな国の統計操作であたかも切り下げが正当だとした典型的なインチキ統計資料を前面に出す安倍政治が今断罪されています。様々な社会保障制度のボーダーラインを決定する時の重要な基礎とされる生活保護規定は最後の砦となっているため「いのちのとりで裁判」といわれ、全国的にこの裁判は注目されていますが、統計資料の不正が表面化したため国側は負け続けています。これも安倍政治の負の遺産といえはその通りであります。

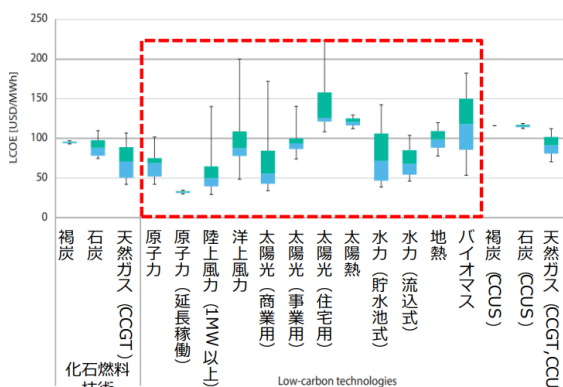
(3月号へ続く)
軍拡とあらゆる戦争準備に反対するAさん

「汚染水はなぜ流してはならないか」
小出裕章さん講演会
主催 小出裕章講演会実行委員会



1月21日の三春での講演会をぜひご視聴ください。QR CODEを読み取り、表示されるリンクをタップすると動画が開始されます。

電源ごとの発電コスト比較 (2020年)



: IEA「Projected Costs of Generating Electricity 2020 Edition」(2020)

清風

エネルギー政策はカーボンニュートラルを目指し安全で安定的で安価なエネルギー供給の主力電源を再エネとして最大限の導入に取り組み、原子力は、国民からの信頼確保に努め、安全性の確保を大前提に、必要な規模を持続的に活用していくとしているが、2030年の原子力の比率は22%。現状の7%から大幅に増える。延長稼働する原子力の発電コストは最安というが、核のゴミには触れない、ウソを繰り返すのである。



1月28日の郡山での講演会をぜひご視聴ください。QR CODEを読み取り、表示されるリンクをタップすると動画が開始

琉球諸島のミサイル基地化に抗う
石垣島の上原正光さん講演会
主催 小出裕章講演会
主 9条壊すな！県中の会／福島・
沖縄に連帯する会



郡山市革新懇のホームページは左のQRコードを読み取り、表示されたリンクをタップすると御覧になれます。